

令和 7 年度版

外国人技能検定事務要領 (技能実習生対象試験)

(基礎級・随時 3 級・随時 2 級)

受検申請前に必ずお読みください

技能検定実施期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 2 0 日まで
(土・日・祝日を除く)

令和 7 年度版変更点

- ① 受検申請書・受検手数料振込通知書・日程調整表の様式を変更しました。
令和 7 年 4 月以降の試験を希望する場合は、新様式を使用してください。
- ② 受検申請の受付開始日を撤廃しましたので、受検申請書等の提出期限前であればいつでも申請できます。

(問い合わせ先)

宮崎県職業能力開発協会 技能検定課
〒889-2155 宮崎市学園木花台西 2-4-3
TEL:0985-58-1570 FAX:0985-58-1554
H P : <http://www.syokuno.or.jp/>
email : kentei@syokuno.or.jp

1. 受検申請に関する注意事項（重要）

技能検定の受検申請を行う場合は、本要領の内容を確認した上で申請を行ってください。
また、**受検申請書に貼る在留カードは、試験希望日から2ヶ月以上在留期限が残っているものを貼って提出してください。**

① 実技試験に必要な「支給材料」、「試験用設備」、「受検者が持参するもの」、「試験会場に準備されているもの」については、実施要領及び試験問題に記載されている規格・数量を受入事業所に準備していただきます。

なお、試験会場が自社以外の場合であっても、上記のものは準備していただく必要があります。（例：宮崎県技能検定センターで実施する場合等）

② 実技試験で使用する設備等については、実施要領に記載されている試験用設備等の準備が必要です。**準備ができない場合は受検申請の受付はできませんので事前に確認をお願いします。**なお、確認にあたっては、中央職業能力開発協会HPの技能検定試験問題公開サイトで関連職種の実施要領に記載されている設備等を参照してください。

③ 試験当日に上記①のものが準備されていない場合は再試験となり、再度受検申請手続きをしていただきます。

（1）当協会では、受検申請の受付期間を定めています。

P 3 の 2 を参照し、受検手数料を納入し、関係書類（受検申請書、受検手数料振込通知書及び日程調整表）を当協会へ提出してください。 なお、受検申請提出期限を過ぎた場合は、翌月以降の試験実施となりますので御注意ください。

（2）受検手数料は、宮崎県使用料及び手数料徴収条例により、納入後はいかなる理由があっても返還することができませんので御了承ください。また、欠席者分を次回の試験に振り替えることはできませんので併せて御了承下さい。

（3）**受検票交付後は、原則として試験日程の変更はできません。**

当初の日程で試験ができない場合は欠席扱いとなり、再度受検申請手続きをしていただきます。

（4）本事務要領 P 4 記載以外の職種・作業については、**宮崎県では公示していないため試験を実施することができません。** なお、宮崎県で公示されていない職種（作業）の受検を希望する場合は、試験実施を希望する前年度の 1 月までに当協会にご相談ください。

（5）**外国人技能実習機構に対する受検申請手続きは、下記の時期までに必ず行ってください。**

試験の申し入れ時期

基礎級は技能実習 1 号期間終了 6 ヶ月前までに外国人技能実習機構に受検申請すること。

随時 3 級は 2 号期間終了 12 ヶ月前までに外国人技能実習機構に受検申請すること。

随時 2 級は 3 号期間終了 12 ヶ月前までに外国人技能実習機構に受検申請すること。

2. 技能検定受検申請書等提出期限

試験実施希望期間 (土・日・祝日を除く)	受検申請書提出期限
4月1日～4月30日	1月15日 締切
5月1日～5月31日	2月15日 締切
6月1日～6月30日	3月15日 締切
7月1日～7月31日	4月15日 締切
8月1日～8月31日	5月15日 締切
9月1日～9月30日	6月15日 締切
10月1日～10月31日	7月15日 締切
11月1日～11月30日	8月15日 締切
12月1日～12月27日	9月15日 締切
翌年 1月5日～1月31日	10月15日 締切
" 2月1日～2月28日	11月15日 締切
" 3月1日～3月20日	12月15日 締切

注1 受検申請書等の提出期限は、宮崎県職業能力開発協会への提出期限であり、外国人技能実習機構への申請期間ではありません。

注2 受検申請書提出期限までに受検手数料を納入し、関係書類（受検申請書、受検手数料、振込通知書及び日程調整表）を当協会へ提出してください。（期限厳守）

関係書類が全部揃っていない場合は受付ができませんので注意してください。また、受検申請書提出期限を過ぎた場合は、翌月以降の試験実施となり日程調整表を再度提出していただきます。

注3 試験希望日程は、再試験を受検する場合も考慮し、1回目の試験日を在留期限の4ヶ月から5ヶ月前程度に設定して申し込みしてください。

※再試験の手続きには、約1ヶ月必要です。

また、原則として、再試験の日程は当協会で決めさせていただきます。

注4 6月中旬～9月上旬及び1月上旬～2月中旬は、日本人を対象とした技能検定試験の実施期間となるため、試験日をご希望に添えない場合がありますのでこの期間はできるだけ除いた日程を希望してください。

3. 令和7年度 随時試験実施職種・作業公示一覧

下記の○印の作業試験については、原則として宮崎県技能検定センターで実施しますが、実施時期等によっては受入企業にて実施いたします。

職種名	作業名	基礎級	随時3級	随時2級
さく井	パーカッション式さく井工事作業	○	○	○
	ロータリー式さく井工事作業	○	○	○
鍛造	ハンマ型鍛造作業	●	●	●
	プレス型鍛造作業	●	●	●
機械加工	普通旋盤作業	●	●	●
	数値制御旋盤作業	●	●	●
	フライス盤作業	●	●	●
	マシニングセンタ作業	●	●	●
鉄工	構造物鉄工作業	●	●	●
建築板金	内外装板金作業	○	○	○
	ダクト板金作業	○	○	○
工場板金	機械板金作業	●	●	●
めっき	電気めっき作業	●	●	●
仕上げ	治工具仕上げ	●	●	●
	金型仕上げ作業	●	●	●
	機械組立仕上げ作業	●	●	●
機械検査	機械検査作業	○	○	○
電子機器組立て	電子機器組立て作業	○	○	○
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	●	●	●
	開閉制御器具組立て	○	●	●
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	○	○	○
ニット製品製造	靴下製造作業	●	●	●
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	●	●	●
紳士服製造	紳士既製服製造作業	●	●	●
寝具製作	寝具製作作業	●	●	●
帆布製品製造	帆布製品製造作業	●	●	●
布はく縫製	ワイシャツ製造作業	●	●	●
家具製作	家具手加工作業	●	●	●
建具製作	木製建具手加工作業	●	●	●
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	○	○	△
プラスチック成形	圧縮成形作業	○	●	●
	射出成形作業	○	○	○
	インフレーション成形作業	●	●	●
	ブロー成形作業	○	●	△
パン製造	パン製造作業	●	●	●
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造作業	●	●	●
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	●	●	△
建築大工	大工工事作業	○	○	○
かわらぶき	かわらぶき作業	●	●	●
とび	とび作業	○	●	●
左官	左官作業	●	●	●
タイル張り	タイル張り作業	●	●	●
配管	建築配管作業	○	○	○
型枠施工	型枠工事作業	●	●	●
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	●	●	●
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	●	○	○
防水施工	シーリング防水工事作業	●	●	●
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	●	●	●
	カーペット系床仕上げ工事作業	●	●	●
	カーテン工事作業	●	●	△
	鋼製下地工事作業	●	●	●
	ボード仕上げ工事作業	●	●	●
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	●	●	●
ウェルポイント施工	ウェルポイント工事作業	○	○	△
表装	壁装作業	●	●	●
塗装	建築塗装作業	○	○	●
	金属塗装作業	●	●	●
	鋼橋塗装作業	●	●	●
	噴霧塗装作業	●	●	●
工業包装	工業包装作業	○	○	○

○印の作業の試験については、原則として宮崎県技能検定センターで実施します。

●印の作業の試験については、技能実習生受入事業所で実施します。

4. 受検申請に関する提出書類及び注意事項

下記（１）～（４）の書類をＰ３の受検申請書等提出期限までに提出してください。

なお、受検申請に当たっては、受検希望する職種・作業で使用する試験用設備等が事業所において準備可能な場合のみ受検申請を受け付けます。

（１）技能検定受検申請書（技能検定写真票含む）

（２）試験日程調整表（別紙１）

（３）受検手数料振込通知書（別紙２）

協会のＨＰから様式をダウンロードしてください。

（４）随時３級受検の場合は、基礎級合格証書の写し、随時２級受検の場合は、随時３級の合格証書又は実技試験合格通知書の写し（受検申請書と同時に提出）

（５）随時３級・随時２級の紳士服製造を受検する時は、課題（上着・ズボン・コート）を日程調整表に記入してください。

（６）受検申請書にはパスポートの写しではなく、試験希望日から２ヶ月以上の在留期限のある在留カードの写しカラーコピー）を貼って申請してください。なお、在留カードの更新中の場合や居住地を変更した場合は在留カードの裏面の写しも貼ってください。

（７）監理団体等の住所・電話番号等が変更になった場合は、必ず当協会までご連絡ください。

5. 受検手数料の支払い方法

受検手数料は、受付期間内に下記口座へ振り込み、受検手数料振込通知書（別紙２）と振込確認できる書類の写しを技能検定課宛に提出してください。

なお、振り込みについては、銀行窓口、ＡＴＭ、ネットバンキング等も利用可能です。

※ 受検手数料は、納入後はいかなる理由があっても返還できませんのでご了承ください。

（宮崎県使用料及び手数料徴収条例により）

（１）受検手数料

実技試験：１８，２００円	学科試験：３，１００円	計２１，３００円
--------------	-------------	----------

（２）振込先（振込手数料はご負担ください。）

銀行・支店名	宮崎銀行 きばなしてん 木花支店
預金種類	普通預金
口座番号	３５８７７
口座名義	宮崎県職業能力開発協会

6. 実技試験に関する留意事項

- (1) 試験当日は、受検票及び実技試験問題を持参してください。
 - (2) 実技試験で必要な「支給材料」、「試験用設備」、「受検者が持参するもの」、「試験会場に準備されているもの」については、実施要領及び試験問題に記載されている規格・数量を受入事業所に準備していただきます。なお、試験会場が自社以外の場合であっても、上記のものは準備していただく必要があります。
(例：宮崎県技能検定センターで実施する場合等)
 - (3) 実技試験は、1日1回の実施を原則としていますが、1日の中で複数回に分けて実施する必要がある場合は、当協会に事前に御相談の上、日程調整表に記載してください。
 - (4) 監理団体は、試験前日までに受入企業に対し、試験の準備ができているか確認を必ず行ってください。なお、試験の会場の配置（1人分の区画、材料の配置等）等については、実施要領に記載されているとおりに準備してください。
 - (5) 技試験会場は、雨天でも実施できる場所を確保してください。
なお、雨天時の会場確保が難しい場合は、事前に当協会まで御相談ください。
 - (6) 試験会場には関係者（検定委員・補佐員・協会職員）以外は立入禁止となっています。
 - (7) 試験中の写真撮影及び動画撮影は禁止となっています。
 - (8) 基礎級「とび」の試験について
とびの基礎級の試験会場は、原則として「宮崎県技能検定センター」で実施します。
なお、県北（日向・延岡以北）については、受入事業所で実施します。
また、随時2級及び随時3級については、受入事業所で実施します。
- ※ 当センターで実施する場合は、支給材料は当協会では準備しますが、実技試験問題に記載されている持参工具等は持参してください。
- ただし、6月～9月、12月～2月は定期試験の実施時期のため、当センターが使用できない場合があります。その場合は、受入事業所で試験を実施します。

受入事業所が準備するもの

①「実技試験実施要領」「実技試験問題」に記載されている以下イ～ニ。

イ 支給材料

ロ 試験用設備（機械設備・工具等）

ハ 試験会場に準備してあるもの

ニ 受検者が準備するもの

②その他準備するもの

イ 机 1 個・椅子 2 脚 以上（検定委員・協会職員用）

ロ テント（屋外で実技試験を実施する場合）

ハ 時計（試験時間計測用） 1 個

注 1) 上記①のイ～ニは、記載されている規格・寸法に記載されているもの以外は使用できません。

注 2) 試験で使用する設備・工具等は受検者の人数分必要です。
試験中の工具の貸し借りは認められません。

注 3) 技能検定センター等の自社以外で実施する場合も上記①～②を全て準備していただきます。（場所のみを提供します。）

(9) 下表の職種(作業)の受検を希望する場合は、実技試験当日、それぞれ所定の免許証、修了証又は自己申告書の携帯がないと受検できません。

なお、「特別教育の受講等に関する自己申告書」は、「実技試験実施要領」の最終ページの様式を使用し、提出年月日及び受検者本人の氏名を記載し、試験当日に提出してください。

技能検定(随時試験)において免許、特別教育等が必要な職種(作業)一覧

No.	職種（作業）名	等級	該当内容	試験当日の対応
1	鉄工 (構造物鉄工作業)	随時 2 級 随時 3 級	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
			アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
2	工場板金 (機械板金作業)	随時 2 級 随時 3 級 基礎級	動力プレスの 金型取付け等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
3	冷凍空気調和機器施工 (冷凍空気調和機器施工作業)	随時 2 級	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
4	とび (とび作業)	随時 3 級 基礎級	足場の組立て、解体又は 変更	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
5	内装仕上げ施工 (鋼製下地工事作業)	随時 2 級	研削といし (高速と石いし)の取替え 等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名

(9) 随時2・3級・基礎級 中央幹旋材料等一覧

実技試験で使用する支給材料等を下記団体が幹旋していますので、必要な場合は直接各団体にお申し込みください。

職種名等	等級	幹旋材料等	留意事項等	幹旋先	
めっき (電気めっき作業)	随時2級 随時3級	銅板	試験実施日より2～1ヶ月前までに申し込んでください。	東京都鍍金工業組合 担当 宮部 氏	〒113-0034 東京都文京区湯島1-11-10 TEL 03-3814-5621 FAX 03-3816-6166
	随時2級	治具材料	試験実施日より2～1ヶ月前までに申し込んでください。	愛知県鍍金工業組合 担当 宮田 氏	〒456-0058 愛知県名古屋市熱田区六番3丁目4-41 名古屋工業研究所内 TEL 052-659-6112 FAX 052-659-6113
電子機器組立て (電子機器組立て作業)	随時3級 基礎級	支給材料	試験実施日の3週間前までにネット通販サイトでご注文ください。(1週間以内に宅配便でお届け。) 支払は、代金引換、クレジットカード、銀行振込(前払い)など。 申し込み形態は以下のとおり。 ＜基礎級＞ Aセット 支給材料一式(1セット5回分) Bセット 支給材料のうちプリント配線板のみ(5枚単位) ＜随時3級＞ M2404-A 支給材料一式(1セット1回分) M2404-B 消耗品セット(1回分単位) ※電子部品については製造中止になった場合等、相当品に変更することがあります。	株式会社三機 インターネット販売部門	〒456-0035 愛知県名古屋市熱田区白鳥1-4-1 TEL 052-681-2163 e-mail: e-monozo@sanki1948.com http://www.e-monozo.com/ (ネット通販サイト : モノづくり支援サイト・モノ蔵)
婦人子供既製服製造 (婦人子供既製服縫製作業)	随時2級 随時3級 基礎級	材料 シート	発送は、ゴールデンウィーク、年末年始を除き、お申し込み後1週間から10日程度必要です。	アパレル・ソーイング 協同組合連合会 担当 事務局長 山端 氏	〒113-0021 東京都文京区本駒込6-2-19 TEL 03-5981-8968 FAX 03-5981-8284
紳士服製造 (紳士既製服縫製作業)					
布はく縫製 (ワイシャツ縫製作業)					
紙器・段ボール箱製造 (段ボール箱縫製作業)	随時3級 基礎級	支給材料	試験実施日より1ヶ月前までに申し込んでください。	全日本紙器段ボール箱 工業組合連合会 担当 紫藤 氏	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-4 第6高輪ビル301号 TEL 03-3552-6531 FAX 03-3552-6532
プラスチック成形 (圧縮成形作業)	基礎級	測定用成形品	試験実施日より1ヶ月前までに申し込んでください。	全日本プラスチック製品 工業連合会	〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 FAX 03-3541-4324
プラスチック成形 (射出成形作業)	随時2級 随時3級 基礎級				
プラスチック成形 (ブロー成形作業)	随時3級 基礎級				
パン製造 (パン縫製作業)	随時2級	食型	試験実施日より2ヶ月前までに申し込んでください。	川口板金株式会社 担当 営業担当	〒334-0076 埼玉県川口市本蓮4-2-32 TEL 048-282-0871 FAX 048-283-2660
防水施工 (シーリング防水工事作業)	随時2級 随時3級 基礎級	支給材料 試験架台	試験実施日より1ヶ月前までに電話で申し込んでください。	日本シーリング工事業協同組合 連合会 担当 柴田 氏	〒135-0034 江東区永代2丁目33-6 有沢ビル2F TEL 03-3643-7901
ウェルポイント施工 (ウェルポイント工事作業)	随時2級	小型ノッチタンク、仮想観測井(短管)、水位測定器	試験実施日より45日前までに申し込んでください。材料はレンタル品となります。使用後はご返却ください。	一般社団法人日本ウェルポイント協会 担当 会長 藤田 氏	〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町14-1 第2中ビル9階 TEL 03-3226-6221 FAX 03-3226-6330
表装 (壁装作業)	随時2級	支給材料	試験実施日より2ヶ月程度前までに申し込んでください。	ルノン株式会社 担当 秋本 氏	〒143-0001 東京都大田区東馬 1-3-6 プロロジスパーク東京大田N棟2階 TEL 03-6757-3425 FAX 03-5755-7506

7. 学科試験に関する留意事項

- (1) 試験会場には、当協会職員（検定委員含む）及び受検者以外の入室はできません。（試験問題の読み上げが聞こえる場所での待機は厳禁です。）
- (2) 試験会場は、不正防止の点から受検者間を2m以上間隔が空けられる会場が必要です。
なお、間隔が2m以上取れない場合は、仕切り板などで隣同士が見えないような措置をお願いします。（机の配置は、スクール形式が望ましい）

受入企業が準備するもの

- ① 会場となる個室、会議室等（受検者及び試験担当者の机、椅子、ホワイトボード）
- ② 受検票 ③ 時計（時計計測用）

8. 再試験について

実技試験、学科試験の片方または両方不合格の場合は、1回のみ再受検することができます。この場合、再度受検申請の手続きを行ってください。

なお、学科試験のみの再受検は、原則として、宮崎県技能検定センターで行います。

また、再試験の日程については、当協会で決めさせていただきます。

9. 合格発表等について

試験結果については、外国人技能実習機構の受検手続き支援サイトにて確認を行ってください。なお、当協会からの合否結果通知は行いません。

合格証書の交付及び一部合格の通知方法は、次のとおりです。

- (1) 合格証書（実技及び学科の両方に合格）の交付について
合格証書は、試験実施後約1ヶ月を目処に宮崎県雇用労働政策課から監理団体へ送付されます。
- (2) 合格証書の再交付について
宮崎県雇用労働政策課へお問い合わせください。
- (3) 一部合格通知書（実技又は学科のいずれか片方に合格）の交付について
一部合格通知書は、当協会から監理団体へ送付します。（試験実施後約2週間程度）

合格証書のお問い合わせ先

宮崎県雇用労働政策課 人材育成担当
〒880-0805 宮崎市橘通東2丁目10番1号
TEL:0985-26-7107 FAX:0985-32-3887

10. 試験実施に関するお問い合わせ先

宮崎県職業能力開発協会 技能検定課 外国人技能検定担当

〒889-2155 宮崎市学園木花台西2-4-3

TEL:0985-58-1570 FAX:0985-58-1554

email: kentei@syokuno.or.jp HP: <http://www.syokuno.or.jp>